

1-5 工業の振興

■ 現況と課題

1. 地元企業の育成と活性化

水産業や水産加工業を中心とする中小企業は、周辺海域における資源量の減少や輸入水産物の増加による産地価格の低迷と競争の激化などにより、厳しい状況が続いています。こうした状況を打開するためには、創意工夫を図りながら新たな展開や新分野の創出など地域産業全体での取り組みが必要となっています。

また、事業を展開する上において、経営の近代化や合理化、知識集積による高度化が求められています。【1～3】

2. 地域資源の活用

既存の水産加工品の製造を継続するだけでなく、異業種連携などによる新たな体制と視点によって、更なる付加価値の高い製品の研究開発が必要です。

また、今後は新たな農産物の生産も見込まれるため、これらを活かした製造業の育成も検討する必要があります。【1～3】

■ 今後の方向性

1. 地元企業の育成と活性化

①産学官・異業種・地域が一体となり、地域資源を活用した商品づくりのための市場調査、商品企画、技術開発、試作品製作などの調査研究の推進により、新分野の創出や新たな展開を促進します。【①】

②商工会議所や関係機関による情報提供・研修実施などにより、新商品開発や新規事業展開を目指す意欲的な人材育成を目指します。【②③】

③中小企業による新製品開発など、積極的な事業展開を促進するため、各種融資制度の利用を促進します。【④】

2. 地域資源の活用

1 食品加工業を中心とする中小企業の活性化と発展のため、関係機関・団体や異業種間との連携を行うなど、農水産物などの地場資源を活用した展開を促進します。【①】

2 売れる商品づくりのため、農水産物の地場資源を活用した食品など開発研究へ支援します。【⑤】

3 製造業の育成促進と地域産業の振興のため、新たな農産物を利用した製品開発に取り組みます。【⑥～⑨】

■実施事業

- ①地場産業の調査研究の推進（新規：地域資源活用促進事業）
- ②情報提供の強化・研修機会の創出（新規：地域資源活用促進事業）
- ③技術者の育成（再掲）
- ④中小企業融資制度
- ⑤食品等開発研究補助事業
- ⑥地域資源を活用した製造業の育成（新規：地域資源活用促進事業）
- ⑦移住促進事業（再掲）
- ⑧浦河町企業振興促進奨励金
- ⑨浦河町工業開発促進条例